

大和市議会議員 虹の会

おおなみ 修 二

市政報告 2023年10月

大和市西鶴間5-22-6 TEL 263-0578

HP <http://onami-syujii.com/> 大波修二で検索

同じような課題を繰り返し市に投げかけていますが、私たちが豊かに・健康に生きて行くにはとても大切なことです。若者や高齢者が明るい未来を展望できる大和を共に創りましょう。大波修二



大地震発生による住宅の耐震化と地震対策は

大波質問

1923年9月1日にマグニチュード7.9の巨大地震が関東一円を襲いました。神奈川県、千葉、東京の広い地域の震度は現在の基準で6強から7でし

た。関東大震災以前は1703年、江戸時代の元禄時代に発生しています。地震は地球の地殻変動の現象で確実に一定の時間を経過した後に起きています。地震の構造は、関東地方全域を乗せた北米プレートがあり、その下にフィリピン海プレートが沈み込み、それにつられて、私たちの住む関東が乗っている北米プレートが沈む事によりひずみが発生し、プレートが跳ね上がる時大地震が発生します。このプレートの沈み込む速度は1年間に数ミリと言われ、300年蓄積されたひずみは大地震として発生します。関東地区ではすでに2メートル以上ひずみが蓄積されていて、いつ跳ね上がって大地震になるか分かりません。その規模は長さが大体130キロ、幅が70キロ、深さが10キロから20キロと推定をされています。内閣府は今後30年以内の発生率を南海トラフ地震は70%から80%・首都直下型地震は70%と予測しています。大和市の住宅耐震化率と今後の対応について、自力で住宅改修困難な市民に対する対策について質問します。

市回答

令和5年3月末時点の住宅の耐震化率は95.6%となっており、耐震化未実施の

住宅への対応については、自力で改修が困難な方や、その他の様々な事情により改修もできない方もおられると思いますが、所有者の方に対し、耐震化の必要性に関する普及啓発、窓口相談をより充実するなど、耐震化率の向上を図って行きたい。高齢者世帯への家具転倒防止器具の取り付けや、地震火災を防ぐための感震ブレーカーの設置支援等・提案して行きたいと考えています。



住宅の耐震化普及啓発の充実を！

健康被害の出る遺伝子組み換え食品注意喚起は

大波質問

日本の食卓は、すでに遺伝子組み換え食品であふれていると言われ、生産物の自給率が悪く、トウモロコシは年間およそ1600万トンの輸入があり、米国の生産量の2倍食べているという状態です。外国は、スイス92%、ドイツ77%、フランス64%と価格補償をし、農家を守る

っています。この体制を確立しないと、私たちはよく分からない外国の食べ物を食べるしかないという状態です。カナダでは93%の妊婦、80%の胎児の血液から、遺伝子組み換えのトウモロコシに含まれるBt毒素が発見されています。遺伝子組み換え食品を食べることにより、免疫疾患や不妊など様々な健康被害が出るといわれています。市では遺伝子組み換え食品表示をどのように捉え、市民への注意喚起や情報提供の実施はどうしますか。

市回答

本年4月より食品表示法に基づく食品表示基準が改正され、従前は、農作物への混入が5%以下であれば遺伝子組み換えではないと表示することが可能でしたが、不検出でなければ表示できなくなるなど、新しい表示制度に変更となったことは承知しており、今後も適切なタイミングで市民へ情報を発信します。

日本で流通が認められているGM作物

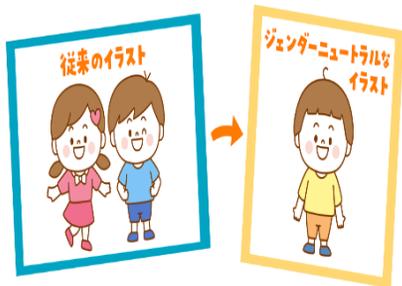


いろいろな加工食品に使われています
表示に気をつけて！

性別と係わらず、希望や能力で選択できる社会を

大波質問 ジェンダーとは、生物学的な性とは違い、今までに男性と女性の役割の違いによって形成された性別のことで、女らしさ、男らしさという文化的につくられた意識のことを指します。ジェンダー平等とは、一人一人の人間が性別にかかわらず、責任や権利や機会を平等に分ち合い、あらゆる物事を一緒に決めていくことを言います。しかし、今の社会では、個人の希望や能力ではなく、性別によって生き方や働き方の選択肢・機会が決められてしまっていることがあります。一方、世界経済フォーラムの日本のジェンダーギャップ指数は、経済、教育、医療、政治の4分野のデータから作成され、2023年の日本の総合スコアは0.647、順位は146か国中125位です。2024年には困難女性支援法が施行されます。生活の困窮、DV被害者、性的搾取に苦しむ女性を公的枠組みで包括的に支援をする事になったのです。女性の雇用拡大、地位の向上、管理職の登用について、ジェンダー平等に向けた計画を尋ねます。

市回答 本市の女性の雇用は、行政職給料表(1)適用職員のうち、4月1日現在では40.0%で着実に伸びています。女性の管理監督職の割合は20.0%ですが、今後においても、研修制度や育児に関わる休暇制度等を周知していくことや女性職員の職域拡大を図ります



昔ながらの性別の考え方を男女平等に替え、生き方・仕事など、自由に希望や能力で人格を考えよう

DVは許しがたい犯罪です 市の啓発取り組みに期待

大波質問 配偶者や恋人など親密な関係にある、または、あつた者から殴る蹴る・物を投げる・大声で怒鳴る・無視する・交友関係を制限する・勝手に相手の電話、メールをチェックする・生活費を渡さない・外で働くことを制限する等をDVと言います。政府は24時間電話、メール相談を受け付け、警察に相談を呼びかけています。DV防止法を改定し、精神的

DVを追加し、保護命令違反には2年の懲役、罰金200万円に引き上げ、接近・繰り返し連絡へは6か月から1年に延ばす等を決めました。一方、警察へのDV相談件数は、2005年に1万7000件でしたが、2020年には8万件になっていきます。相談内容は、精神的DV64%、身体的DV28%、性的DV8%、経済的DV17%、社会的DV5%です。日本のDV対策は、世界に比べ圧倒的に後れていて、女性活躍の施策は策定されませんでした。大和市のDVに対する啓発取組について尋ねます。

市回答 DV被害を減らし、無くしていくには、知識と理解を深める啓発活動など未然防止の取組が大変重要となってくるものと考えております。具体的には、DV防止キャンペーン及びパネル展の実施、全公立中学校でのデートDV防止セミナーの開催、イベント開催時における啓発物品の配布を行っています。また、DV相談窓口に関する情報は、男女共同参画情報誌「わくわく」や市ホームページに掲載し、さらに相談窓口を記載したDV防止カードを公共施設へ配架しています。今後もDVの被害や悩んでいる方を減らし、DVに対する啓発等

未然防止の取組を進めます。



身勝手な暴力は許せません!

大波修二議会での役職

- ☆ 総務常任委員会委員
- ☆ 基地対策特別委員会委員
- ☆ 基地対策協議会委員
- ☆ 都市計画審議会委員

大波修二近況報告

総務常任委員会にて、10月福岡県飯塚市で市職員の働き方改革・大牟田市では緊急災害情報の集約と市民に適切な情報発信・更に大川市にてDX活用(市民と役所の電子機器・携帯電話等電子機器)による情報やりとり簡素化・スピード化等の視察研修に出席し勉強してきました。私たちの生活に役立つ成果は、大和市の行政に活かして参ります。

詳細は大和市議会HPをご覧ください